

礎を次世代へ引き継ぐー

平成26年度 日本PTA全国協議会表彰式

日本PTA全国協議会の平成26年度年次表彰式が東京・千代田区のホテルニューオータニにおいて開催された。本県の受賞者、受賞団体の方々は次の方々です。
(敬称略)

※優良PTA文部科学大臣表彰

一関市立山目小学校PTA

(会長 三浦 敏)

遠野市立鱒沢小学校PTA

(会長 菊池 錠二)

※日本PTA会長表彰(団体)

盛岡市立厨川小学校PTA

(会長 鈴木 篤子)

遠野市立遠野中学校PTA

(会長 熊谷 義弘)

※日本PTA会長表彰(個人)

川村 清

(平成24～25年度理事・副会長)

遠藤 武敬

(平成25年度理事・副会長)

吉田 和洋

(平成25年度理事・副会長)

菅原 照之

(平成25年度理事・副会長)

祝

日本PTA会長表彰(団体)

伝統を引き継ぎ、新たな一歩に向けて

盛岡市立厨川小学校PTA

厨川小学校は昨年度、百四十周年を迎えた児童数約370名の学校です。

学校には、自慢の「もぐもぐ荘・自然観察園」があり、子どもたちは動物とのふれあいを楽しんでいます。造成以来40年になりますが、維持できているのはPTAの協力あつてのことと自負しています。

現在、飼育しているウサギやクジャク等の世話は子どもたちが中心になって行っていますが、PTAが餌や清掃等をサポートしています。中でも主となる活動が、自然観察園委員会が企画する観察園掃除です。年に六回、土曜の朝に学年単位で、草取りや落ち葉の片づけ等を行います。今年度は、親子での参加を呼びかけたところ、毎回六十名を超す参加がありました。親がやり方を教えたり子どもが親



に動物の世話の仕方を教えたり、季節を感じながらの作業はほっとするふれあいの時間となりました。この他に、ベルマーク委員会や安全に関する活動をする校外指導委員会、地域と連携して活動する地区PTA等、活発に活動が展開されています。

このように継続して取り組んできたことが、この度の受賞に繋がったと先輩の皆様

感謝の気持ちでいっぱいです。受賞を機に、伝統の良さを受け継ぎながらも、現状にあった活動や組織のあり方等

地域に根ざし、活動を継続

遠野市立遠野中学校PTA

遠野中学校PTAは、この度、県P連のご推薦を頂き、平成26年度日本PTA会長表彰を受賞することができました。これは統合前の旧遠野中学校・旧綾織中学校・旧附馬牛中学校の歴代の会長・役員をはじめ、PTA会員、教職員、地域の皆様方、各関係機関のご支援・協力の賜であると深く感謝申し上げます。

旧三中学校PTAは、資源回収作業や郷土芸能活動支援、花火大会清掃作業支援など、熱心かつ地域に根ざした活動を長年にわたって継続してまいりました。それらの活動方針や内容は、二年前に統合し開校した新遠野中学校PTAにおいても受け継がれています。また、平成二十五～二十六年度は上閉伊地区PTA連絡協議会の事務局も務め、二十五年十二月に岩手県PTA連合会家庭教育セミナーを中心になって企画・運営しました。サブテーマに『震



災を通して見つめ直す地域の絆』を掲げ、本田敏秋遠野市長さんの基調講演や、被災地で復興活動を進める三名によるトークライブ等を行い、成功に収めることができました。これからも皆様にご支援ご協力を頂きながら、子どもたちのために地域・学校と連携し、活動を推進していきたいと思います。
(会長 熊谷 義弘)